

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、家族をしえんされる一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築く為家族会や運営推進会議を実施も参加者に偏りがある。	家族会の開催 コロナ禍で中止していた家族会を行い、ご利用者を家族ともども支え合う関係性をより強固にする。	来年2月で、開設して10周年目を迎える。これを機会に10周年記念式典を開催し、より多くのご家族様をお招きし、ご利用者・ご家族の絆を深めて頂く。	5ヶ月
2	7	虐待防止の徹底 管理者や職員は高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者が事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努める為の取り組みとして虐待の芽を摘む。	ご利用者の尊厳と敬意を持った関りを行い、第三者が見ても気持ちの良いケアのサービスを行うことができる。	ご利用者に対しての会話は、敬語を使い、接遇マナーに留意する。接遇ナンバーワンコンテストを行い、職員全員が、ナンバーワンを目指す。	6ヶ月
3	13	災害対策 火災や地震、水害などの災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築いている。に関して、現在検討中。	災害時に全スタッフが昼夜問わずご利用者が避難でき方法を身につけ地域と協力体制を築くことができる。	コロナ禍で近隣との交流が持てていなかった。今年度は徐々にホームに来て頂ける行事等を開催し、近隣との交流を持つ。本部主導でBCP作成中。マニュアルが出来上がり次第、具体的な対策を検討する。	1ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。